

藤棚新聞



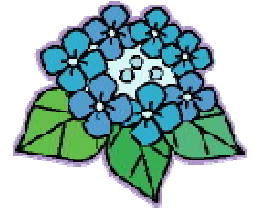
第18号

発行

2011年 6月20日

藤棚新聞運営委員会

自然食品、日用雑貨も一緒に配達 商店街と地域の支えあい



藤棚商店街の自然食品の店「菜月」では月曜日から金曜日までは毎日何回でも配達するほか、他店の買物代行サービスも始めました。また、同時に旬の野菜と果物もお買い得パック(3,000円と2,000円)を販売しています。坂の多い藤棚地区ではいくつかの店で買った品物の重い買い物袋を運ぶのが大変な人を支えようとしています。

これに似た動きは、近隣の商店街でも始まっています。茅ヶ崎市にある牛乳販売店「森永湘南ミルク&デザート」ではびん牛乳とヨーグルトの他、高齢者の要望に応じて持ち運びに楽なように、牛乳の1リットルパックに無洗米を入れて、豆腐と卵のセットで販売・配達しています。前田社長からお話を伺うと地域の人たちと交流を持ち続けていることがわかります。

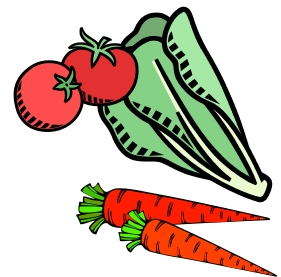
今回は、自分の店の商品と他のお店の品物をいっしょに配達することで、買い物が楽になって地域の人が商店街に出やすくなるでしょう。また商店同士が連携して力を出し合って地域と支えあうしくみを定着させることにより新しいビジネスが生まれることも期待されます。

岩澤孝雄商店学会長のお話

「商いは三方よし」近江商人の商い観、売り手・買い手・世間の三方よしだそうです。そして「買物代行」は「買い手」(小さな一歩)を超えて「世間」(大きな一歩)でもありますから、まずは「小さな一歩」が大きく育ったら良いと思います。

少子高齢社会特有の問題もあるでしょうが、これからの「消費の柱」でもある団塊世代の参加も得て、商店・住人一緒になって暮らしを考える“新しい商店街”がコミュニティの核となった「世間よし」を目指していただきたいし、買物代行は、その「一歩」になると期待しております。

東日本大震災支援・横浜市から



横浜市でも東日本大震災への支援を続けています。(5月27日現在)

物資など：毛布(11,500枚) トイレパック(80,000個) 仮設トイレ
(100基) 災害見舞金(1,300万円)ほか

市民に呼びかけた義援金：約3億8,500万円(5月17日現在)

要望があった食品など：約1,300万円分

職員の派遣：累計で約1,600名の他、全国市長会・全国知事会の要請に基づいて1週間から1
年程度交替で1~18名

一時避難場所：たきがしら会館(磯子区) 野島青少年センター(金沢区)

住まいの提供：市営ひかりが丘100戸、市住宅供給公社の賃貸住宅37戸

市立学校への就学：小学校214名、中学校52名、高等学校2名

2面に関連記事

こんにちは、グループ！ 「スピンの会」



「楽しく踊る参加者」

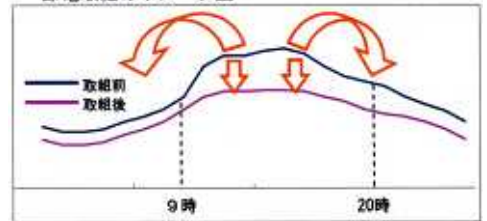
社交ダンスを楽しむサークル「スピンの会」、会長は
いまでも元気に踊る卒寿間近な野本文弘さんです。も
う10年も前にスタートしたこの会は、年配者の同好会
として健康増進・ボケ防止のために活動しています。
参加者からは「気楽で楽しく踊れて」と感謝の言葉が
聞かれます。座っていると会長の息子さん夫妻が踊り
に誘ってくれるのも好評です。

お菓子つきで参加費300円、毎週金曜日の12時から
3時まで、会場は藤棚地区センターの3階、初心者も少
し踊れる方も一度会場へお出かけになってはいかがで

しょう。

「スピンの会」 連絡は 電話・242-5571 野本会長宅です。

節電取組のイメージ図



横浜市のリーフレットから

節電で避けよう！ 計画停電

「節電チャレンジ」が支援につながる

本格的な夏を迎える前に、市民・事業者・行政が一体となって、使用量が最大となる昼の電力を削減する社会実験が行われます。これは横浜市の呼びかけで、神奈川県下で一斉に実施されます。私たちの工夫が計画停電を防ぐこととなります。

【実施日】6月22日(水)夏至 13時～15時

【目標】使用電力を15%削減(前年同日比)

【家庭でチャレンジ】冷房の設定温度を2度上げる(上限は28度を目安) または扇風機に切り替える、不要な照明は消す、家電製品をなるべく使わない、などの節電行動

チャレンジの結果は、公表されます。結果は分析され、夏季の取り組みにつながります。

気になるお店シリーズ

花嫁わたふとん店



今年で創業60周年の「花嫁わた」、この十年で街のふとん店が半減するなかで願成寺(日限地蔵尊)の入り口・中央町にドンとお店を構えています。創業者は戦後復員し、東京で紡績関係の会社を経営、その後いまのお店をはじめたそうです。2代目さんですかとお聞きしたところ、学業を終えてすぐ商売を手伝ったので1代半と答えた現社長。取り扱う商品は腐らないし冷蔵庫も要らないし、お得意さんが会いに来て

くれるありがたい商売だと。

いいものを安くとの考えから国産品に一定のこだわりを持ち、仕入先に強力なコネがあるようです。お勧め品はと聞くと「羽根布団」と、いまなら通常の3割程度のお値段のものもあるとの答えでした。

創業者の吉村健造さんは、作家の故吉村昭さんの実兄、肺気腫を患いながら困暮にカラオケに元気な姿を拝見します。

横浜開港を祝う 「横浜大好きの会」稲荷台小学校



横浜市では6月2日を開港記念日として、横浜から日本が大きく世界に開かれた日としてお祝いします。このことを前の日6月1日(木)に稲荷台小学校では「横浜大好きの会」と表して実施しました。

会場の講堂は一杯の児童・先生と地域の人たちで埋められ、正面の演壇には「横浜の歴史をたどり横浜を好きになろう」と書かれた垂れ幕が掲げられました。人気アニメのドラえもんとのび太に扮した児童が元気いっぱい司会をすると会場からは歓声がわきあがりました。壇上では縄文・弥生時代の稲作から、国を治める様子そして吉田新田の開墾の苦勞、ついに開港に至るまでを熱のこもった劇で児童が演じました。

最後は「翼をください」の合唱をして「これからは私たちが作り上げていきます」と嬉しい宣言がされました。



コーヒーの生の豆と濾したカラ

サンモール西商店街にあるコーヒー店「ビュー」の店先には、生の豆が入った袋と一緒にちょっと珍しいものが展示されています。コーヒーを濾したカラです。店先を通る子どもたちが、「これは何?」と聞いてくるので「トイレの



消臭や植木の土に混ぜて使うんだよ」と話してあげるそうです。子どもたちはすてきな勉強をしています。

植え替えられてみごとな花をさかせた藤(5月16日 16号線と商店街との交差点にある藤棚)



アロハ〜 東小学校コミュニティハウス



東小学校コミュニティハウスは野毛山公園のそばにあります。さっそく館長の小笠原さんにお話しを伺いました。

年間の自主事業は22あって、これを元にして次の年度には活動団体に育っていくグループもあります。現在の活動団体は71といますから自主事業は活動のみなもともかもしれません。

これからの自主事業の募集は、「パソコン相談室」、「リンパマッサージ体験教室」、「体験コース バイオリン」などです。ちょう

どピアノの教室を開いていたスタッフの方は、ボイストレーニングや幼児と保護者のための「音であそぼう」の教室など音楽を通した事業の話をしてくれました。また、11月には文化祭を開催します。

コミハの運営には、地域のおおぜいの方から応援をもらっています。平成22年度の利用者数は12,589人で、週末を中心にたくさんの方が利用があるほか、夜間の利用者も少しずつ増えてきています。(右写真は「子供茶道教室」東小学校コミュニティハウス提供)



「子供茶道教室」最終日は、おうちの方にお点前。卒業試験のようにどきどきしていました。



マジックを楽しむ

心のひろさと明るさが家の力

ばあばの家あさだ

訪問した人の「この家にきて座るとそれだけで気持ちがい癒される」という言葉を聞いて、体験するためにお邪魔しました。



「ばあば」こと、家主の浅田隆子(りゅうこ)さん(現在は九州にお住まい)は、「この家を誰でも利用できる自由な空気の漂う場所として活用して欲しい」という想いを託して横浜の地を2009年に離れました。

その後、ワーカーズ・コレクティブたすけあいぐっぴいがその想いを受けて、2010年10月にコミュニティサロンとしてオープンしました。「ばあばの家あさだ」はおしゃべりしたり、お料理したり、趣味を生かした活動をしたり、それぞれの想いを表現できる自由なあたたかい空気が流れる場所としておおぜい



台所でお料理

の方に利用されています。

行き方は境之谷バス停から徒歩10分です。

住所：境之谷30番地 Tel: 045-341-4248

横浜メルヘン



横浜メルヘン画会提供

もうすぐ夏祭り!

池の上公園 8月5、6日 盆踊り
7日 神輿

大谷公園 7月29、30日 盆踊り
31日 山車

元久保墓地公園
8月5、6日 盆踊り
7日 神輿



ふすま(新規・張替)・障子(張替)・天井
壁ノロア貼り・床・内装工事一式

どんなことでもご相談下さい

和幸の内装
since 1980
代表 和田 泰次

TEL 045 (241) 7912
〒220-0062 横浜市西区東久保町9-38

家族で手作り
生魚で品物を作っています

小井かまぼこ
YOKOHAMA

電話 045 (321) 7876

いっしょに藤棚新聞を作りませんか。取材・写真・編集・印刷・配布をします。また、広告の掲載も募集しています。下記の藤棚新聞運営委員会にご連絡ください。

【発行】藤棚新聞運営委員会 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1-99-4【電話/ファクス】045-261-1052